

**製品名: BPI (2G15) ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe07634**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ICC/IF,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%新型保存料 N、50%グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,ICC/IF 1:100-1:200,FC 1:100-1:500
分子量	54kDa

**抗原情報**

遺伝子名	BPI
別名	rBPI; BPIFD1; CAP 57; BPI; Bactericidal permeability-increasing protein;
遺伝子 ID	671.0
SwissProt ID	P17213
免疫原	ヒト BPI の合成ペプチド

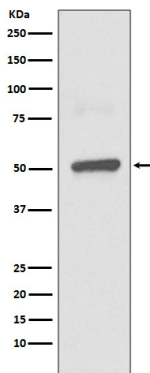
**背景**

BPI の細胞毒性作用は、グラム陰性細菌の多くの種に限定されています。この特異性は、グラム陰性細菌の外皮に特有の負に帯電したリポ多糖類に対する非常に塩基性の N 末端半分の強い親和性によって説明できます。グラム陰性細菌 *P.aeruginosa* に対して抗菌活性がありますが、この活性は *P.aeruginosa* 由来の LPS によって阻害されます。BPI の細胞毒性作用は、グラム陰性細菌の多くの種に限定されています。この特異性は、グラム陰性細菌の外皮に特有の負に帯電したリポ多糖類に対する非常に塩基性の N 末端半分の強い親和性によって説明できます。グラム陰性細菌 *P.aeruginosa* に対して抗菌活性がありますが、この活性は *P.aeruginosa* 由来の LPS によって阻害されます。

## 研究分野

マクロファージ/炎症; 細胞傷害性細胞; 貪食; アポトーシス; 代謝

## 画像データ



THP1 溶解物中の BPI 発現のウェスタン プロット分析。